

【800 ~ 1300万円】Senior Director ELS R Business Development Group（ …

株式会社ElevationSpaceでの募集です。 事業企画・事業開発のご経験…

Job Information

Recruiter
JAC Recruitment Co., Ltd.

Hiring Company
株式会社ElevationSpace

Job ID
1619924

Industry
Machinery

Job Type
Permanent Full-time

Location
Tokyo - 23 Wards

Salary
8 million yen ~ 13 million yen

Work Hours
05:00 ~ 22:00

Holidays
【有給休暇】有給休暇は入社後7ヶ月目から付与されます 入社7ヶ月目には最低10日以上 【休日】完全週休二日制 土 日 祝日 夏…

Refreshed
October 29th, 2026 18:20

General Requirements

Career Level
Mid Career

Minimum English Level
Business Level

Minimum Japanese Level
Native Level

Minimum Education Level
High-School

Visa Status
Permission to work in Japan required

Job Description

【求人No NJB2410107】
ElevationSpaceのメイン事業であるELS R事業（*）のグループ長として、同事業の収益責任を負い、事業化および収益目標の達成に向けた活動全体をとりまとめていただきます。
短期的には顧客ニーズを踏まえたサービスソリューションの確立・固め込みに注力しつつ、中長期的な収益基盤の構築に向けた活動方針や具体的なアクションを定めていただきます。
想定される具体的な業務の例は以下の通りです：
事業戦略立案、および中長期的な事業計画・ロードマップの策定と推進
アライアンスを含めた、提供ソリューションの早期確立およびサービス設計のとりまとめ
同事業の収益責任の遂行、および顧客に対する提案からクロージングまでのとりまとめ

調査分析や市場創出に向けた宇宙会等のマーケティング活動を通し、新規市場創出の主導
事業推進に向けた配下メンバーのマネジメント

*回収型プラットフォームを利用した軌道上実証/実験/製造等のペイロード販売とそれに付随するサービス（打ち上げ前の技術コンサルティング（実証計画の提案、地上試験のサポート）やペイロード回収後の評価/分析のサポート等）に関する事業。

Required Skills

【必須スキル】
・事業会社または総合商社における新規事業、営業、マーケティングにおける実務経験（3分野の合計5年以上）
・ビジネス英語を用いた業務経験（目安：5年以上）
・5名程度以上の部下のマネジメント経験
・工学やサイエンスに対する高い興味・理解力

【歓迎スキル】
・人工衛星のペイロードインテグレーション業務経験（2年以上。特に民間の宇宙利用関連が望ましい）
・宇宙関連ビジネス開発に係る業務経験（2年以上。特に民間の宇宙利用関連が望ましい）
・スタートアップや環境変化の激しい組織での業務経験
・Google系ツール（Googleドライブ、ドキュメント、スプレッドシート、スライド等）の使用経験（プライベートでも可）

【求める人物像】
・ElevationSpaceの「軌道上のヒト・モノをつなぐ交通網を構築する」というビジョンに共感し、情熱を持って取り組める方。
・環境変化の激しい状況で変化や挑戦を楽しんで、自分のアイディアや意見を反映させ、スピード感を持って動くことができる方。
・常に自分を客観的に見つめ、自己革新に積極的に取り組める方。
・異なるバックグラウンドを持つ社内外のメンバーと協力し、円滑なコミュニケーションができる方。

Company Description

■ElevationSpaceについてElevationSpaceは「軌道上のヒト・モノをつなぐ交通網を構築する」をビジョンに掲げ、日本が世界に誇る小型衛星による再突入技術を軸に宇宙から地球への輸送サービス開発に取り組んでいるスタートアップ企業です。東北大学やJAXAと連携し、宇宙の微小重力環境で研究開発・製造された物資を地球に運ぶ小型宇宙機の開発に取り組んでいます。これまで基礎科学的な実験から産業利用まで幅広く利用されてきた国際宇宙ステーション（ISS）は、構造寿命などの関係から2030年末に運用を終了することが決定しており、宇宙環境利用の”場”の継続的な確保が課題になっています。ElevationSpaceは、「ポストISS時代」を見据え、無人衛星内で研究開発・製造を行い地球に実験物を持ち帰ることが可能な宇宙環境利用・回収プラットフォーム「ELS R」や有人ステーションでの実験成果を地球に高頻度輸送する「ELS RS」の提供をめざしています。